



見どころ聞きどころ



WHO's WHO

「 医科と歯科とのレセプター新・顎咬合学！
健康長寿を実現する医科歯科連携の実際！ 」

第 34 回日本顎咬合学会学術大会・総会
東京国際フォーラム

2016.6.11sat/12sun

2016.5.12



発行日：2016年5月12日

発行元：特定非営利活動法人 日本学顎咬合学会

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-8-2 三京半蔵門パレス 201 TEL：03-6683-2069 FAX：03-6691-0261



Preventative Education and Proper Dental Care

Henry H. Takei

歯周病学における世界的権威 Henry H. Takei 先生！ 実に半世紀にわたり、研究者として、教育者として、臨床医としてこの分野に貢献してこられました。世界中で行った講義やセミナーは、600 以上。UCLA 大学では、200 以上の教育プログラムに携わるなどその功績は枚挙にいとまがありません。しかし特筆すべきは、2006 年にアメリカ歯周病学会（AAP）から、もっとも優れた臨床医に贈られる“Master Clinician Award”を受賞されたことからわかるように、一流の歯周病臨床医であることです。また、日系3世である先生は、特に日本の歯科界との架け橋となり、日本の大学との間に、UCLA Continuing Dental Education Course や歯科学学生交換プログラムを設立するなど、数々の面で尽力してくださっております。家庭での会話はできるだけ日本語、炊きたての白いご飯が何よりのご馳走！と仰るなど日本人の DNA を持っていることを誇りに思う Takei 先生の魂のこもった今回の講演、今後の日本の歯科界に生かしていかなければならないわれわれの責任は重大です。



The Relationship between Oral Disease and Systemic Health

Perry R. Klokkevold

UCLA 大学院歯周病研修医プログラムのディレクターを務める Klokkevold 先生。歯周病、インプラント手術の専門医であり、UCLA 大学病院歯科プログラムのディレクターも務めておられました。先生は、大学院で、歯周病専門医、インプラント専門医の課程を修了したほか、口腔生物学研究科で修士号も取得するという経歴を生かし、歯周病、インプラント教育、管理、臨床診療にと、20 年以上にわたり活躍されている方です。アメリカ国内はもちろん、国際的にも、歯周医学、リスクアセスメント、インプラント関連のトピックについて数多くの講演などでご活躍中です。また、評価の高い歯科国際誌にも、歯周インプラント健康、骨の再生と歯科インプラントに侵襲性歯周炎、歯周医学、全身性疾患がどのように影響するかについて、投稿されております。日本でも、約 20 年前から毎年のように来日され講演やセミナーで教育を続けております。Klokkevold 先生の日本における歯周病、インプラント治療への貢献度は計り知れないものがあります。

咬むこと、それが人生だ

垣添 忠生

国立癌センター名誉総長、日本対がん協会会長である垣添先生！ がん征圧のため人生を捧げてきたと言っても過言ではありません。その功績が認められ、平成25年春の叙勲で、瑞宝重光賞を受賞されました。そのがんのスペシャリストがなぜ“かむ”ことなのか？ 実は、当学会の取り組み、『噛み合わせが人生を変える』の実例をご覧になり、「衝撃を受けた！」と感銘を受けられ、口腔の健康の重要性を垣添先生自らが、国民に向け情報発信して下さって以来、医療の中で、口腔健康の恒常性を図ることがいかに重要かを力説していただいております。もちろんご自身の健康維持のため口腔の健康管理に努められているほか、足腰鍛錬のため日常両足首に負荷型フットバンドを装着し生活されておられる姿には頭がさがる思いです。その垣添先生が発する“咬むこと、それが人生だ”非常に重みのある言葉です。

長寿社会と歯の健康

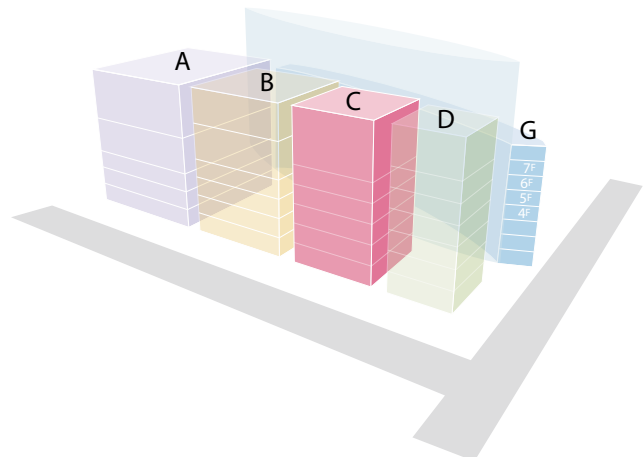
田中 秀一

読売新聞東京本社編集局次長（朝刊夕刊発行の最高責任者）のお一人。長期連載「医療ルネッサンス」の仕掛け人、医療情報部長、社会保障部長を歴任。医療ジャーナリストとしても多数の著書があり、医療界に対する影響力のある論客。生涯の健康を「長寿社会と歯の健康」から提言いただくことで歯科界は新たな時代に突入か。国民、患者、歯科医療専門職が共有すべき将来展望が聞けそうです。

健康長寿のために歯科にできること

河原 英雄

「衝撃を受けた！」日本対がん協会会長 垣添忠生先生が発せられた言葉です。寝たきりであった患者さんが、口から食べるようになったことをきっかけに、自立し、海外旅行に出かけるまでになった症例をご覧になった際の出来事です！ たまたまその症例だけではないということを、河原先生は、動画による膨大な数の症例で提示し、口の中の健康維持、かんで食べるということがいかに重要かを実証されてきました。さらに、これが“河原英雄にしかできない”ことではなく、科学的根拠に基づいた治療方法を確立し、歯科界に拡散定着するよう日々活動されていることです。現に多くの若手歯科医師が河原先生の意思と治療方法を受け継ぎ、多くの患者さんのQOL向上を、健康長寿を実践しています。今夏、AAED (American Academy of Esthetic Dentistry) にてこの取り組みが発表されます。世界に冠たるAAED memberに「衝撃を受けた！」と言わしめることでしょう！



特別講演② ホール B7 左側／ホール B7 右側

Pure Periodontics in the Era of Predictable Implant Therapy for the Dental Team: Essential Knowledge for Dentists and THEIR Dental Hygienists.

All members of the Dental Team including Assistants and Dental Laboratory Technicians are encouraged to attend.

Henry H. Takei / Perry R. Klokkevold

『Carranza's CLINICAL PERIODONTOLOGY』は歯周病学の聖書ともいえる本です。この本の著者 Fermin A. Carranza 先生の恩師は Glickman 先生です。そして、Carranza 先生は Takei 先生の恩師、Takei 先生は Klokkevold 先生の恩師です！脈々と受け継がれてきたこの Periodontology の世界。一方で、Takei 先生も Klokkevold 先生もインプラントのスペシャリストでもあります。しかし、インプラント治療が歯科医療、特に欠損歯に対する治療法として確立される以前から、先生方は歯周病のスペシャリストであったのです。歯の保存という使命のために歯周治療を応用してきた先生方であるからこそ、インプラント治療の価値と同等に、歯周治療による歯を保存する価値を併せ持つことの大切さを熟知しているのです。“Pure Periodontics in the Era of Predictable Implant Therapy (インプラント時代のピュア・ペリオ)” 今、そして未来に向けわれわれが考えるべきことを提唱してくれることでしょう！

ホール C 公開フォーラム 食に貢献する

よく噛んで健康長寿

夏見 良宏

人間にとって噛むことの大切さをお伝えします。噛むことによる脳の活動、健康法、全身との関係など話の引き出しはたくさんあります。その一つひとつを夏見先生は丁寧に分かりやすく講演してくださいませ。ぜひ、皆さんご聴講ください。

噛むと食品

和田 義明

ご講演いただく、キューピー株式会社取締役常務執行役員の和田義明氏は、製造、商品開発から品質保証まで様々な仕事をされ、それらの経験に基づいた広い視点をお持ちで、学会が啓蒙する「噛んで食べることの大切さ」にも賛同いただいております。今回は「噛む」ことの大切さについて食品を提供する側からお話しいただきます。日々の幸せを支える「楽しい食卓」の実現へ一緒に取り組みましょう。

歯科医療サービスの需要の変化と今後の展望

田口 円裕

少子高齢化する中、国が進める住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」。このシステムの中で、歯科が担う役割は非常に重要なものです。高齢者や要介護者の口腔機能の回復や維持など、急速な高齢化に伴い、歯科医療の目的や患者のニーズも変化しています。厚生労働省から田口円裕先生にご講演いただきます。

噛む視点から見た高齢者の健康的な食事

柳澤 幸江

和洋女子大学家政学群教授で、食事から考えたかむことの研究における第一人者です。「食品のかみごたえ度・咀嚼量と食事」などの研究から、咀嚼を意識し、咀嚼量を増やすことをめざした食事の提言などで社会的活動を展開中。咬合・咀嚼を食事面から考えてみると新発見でびっくりポン！ 食事を作る、食べることを科学的に学ぶことで新・顎咬合学の真髄に触れましょう。



吸啜から咀嚼，いつ・どのように変化する？

田村 康夫

朝日大学小児歯科学分野教授 田村先生は乳児の吸啜運動解析研究の第一人者です。赤ちゃんが母乳と同じ飲み方ができるニプル（人工乳首）の開発にも携わっておられる先生です。生後の吸啜運動が後の咀嚼確立にいかにか重要かが理解できると思います。

口は命の入り口

増田 純一

子供の不自然な食べ方は咬み合わせや歯並びの悪化、顔や体のゆがみなどを招くため、単に食べ方がおかしい、だけでは済まされません。きれいな口元をつくるのは保護者の責任です。そしてその重要性を伝えるのは我々歯科医師の責任です。みなさん増田先生のお話を聞いて勉強しましょう！

小児期の咬合育成に関わる諸問題

— 習癖，呼吸，先天欠如など —

山崎 要一

昨年のテーブルクリニックに続き今回もまた小児の咬合が確立される時期における諸問題を明示し、その対処方法を示唆していただけたと思います。問題に気づく目と、積極的な介入方法とは何か、ということが学べることでしょう。

顎関節症に対する咬合再構成

～咬合と全身との調和～

山地 正樹

剣道の達人である山地先生。柔術を究められた体力と精神力で行われる歯科臨床は圧巻です。長く本学会に関わってこられた先生のお話を聴ける貴重な機会です。今回は顎関節症に対する咬合再構成です。経験に裏打ちされた知識と技術と臨床の勘所は何事にも変えがたいものがあります。顎関節症でお悩みの方、明日の臨床のヒントが見つかるかもしれません。

2つの咬合学

～病態に陥った原因を探す咬合学 修復のための咬合学～

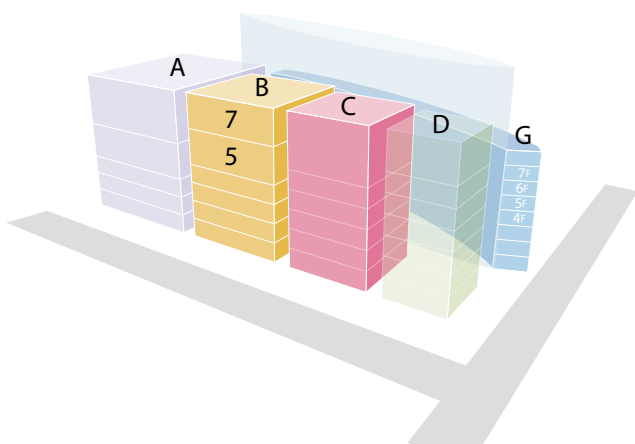
筒井 照子

咬合療法研究会を主宰され、咬合について日々情熱を傾けてこられた先生です。早朝より患者さんの資料をまとめ、講演の準備を行い、それから診療を行い、診療後もスライドをまとめたりと、寝ているとき以外はほとんど歯科臨床に費やされています。病態に陥った咬合とは、そして修復のための咬合とは、長年の臨床から導きだされた先生の咬合への取り組みを知ることができる絶対に聞き逃さない講演です。

咬頭嵌合位の安定と円滑な下顎運動を咬合治療の結果から考察

本多 正明

昨年、古希を迎えられた本多先生。長年にわたり、どうすれば再治療なく、患者さんの口腔内の長期安定を保てるか、咬合の理論に的を絞りお伝えする講演です。世界的補綴医の成功と失敗を疑似体験でき、明日からの臨床に革命を起こすでしょう。



ヨーロッパにおける多人種性に対応した審美へのアプローチ

大川 友成

大川友成先生は、ドイツの歯科技工士マイスターの称号を、日本人で2番目に与えられたテクニシャンとして活躍されている「サムライ歯科技工士」です。その繊細な手先から、理論に裏打ちされた芸術的な審美へのアプローチ、要チェックです。

審美補綴における歯周組織のマネージメント

大村 祐進

審美的な補綴の美しさはスタイリッシュでおしゃれな大村先生そのものです。注目すべきはそれだけではなくピッカピカの歯肉にカッチカチの腹筋です(!?)。その素晴らしい症例の数々に魅了された先生方は数多くいらっしゃるのではないのでしょうか? 症例をみるだけで癒されます。その芸術品のようなスライドにみなさん引きこまれていくことでしょう。

-審美修復治療- 予知性を高める治療指針

土屋 賢司

土屋先生は日本を代表する補綴治療のスペシャリストです。さらに、卓越したご自身の技術のみならず、必要に応じて各領域の専門家と連携することで、最高のチーム医療を実践し、患者の口腔内に包括的な治療を施されています。歯科医師の教育にも非常に熱心に取り組み、多くの歯科医師の憧れの先生です。今回、審美修復の究極をテーマに講演していただきます。この講演を聞き逃すと、今回の学術大会の参加の意味はなくなるといっても過言ではないでしょう。皆さん、要チェックです。

超高齢社会における歯科医療の役割

通院可能な場合と通院不可能となった場合

山口 康介

生理的機能を考慮した咬合療法に精通されている先生です。甘いマスクに優しい口調で、老若男女問わず多くのファンが通院されています。さらに通院不可能になられた患者さんまで先生に見ていただきたいとリクエストが多数あるそうです。地域貢献にも情熱をかけられている先生からみる歯科医療の役割を聴くことができる絶好の機会です。

医療と生活を繋ぐ回復期リハビリテーション病棟

～地域包括ケアにおける医科・歯科連携拠点～

栗原 正紀

「口のリハビリテーションは医療の根本である」とのことから、医科の立場から、歯科の重要性について講演していただきます。医療と生活を繋ぐ回復期リハビリテーションには医科・歯科連携が必須です。ぜひ、先生のお話を聞いて、リハビリテーションによる回復のすばらしさ、そして歯科に携わるわれわれにしかできないことを教えてもらいましょう。

コンビネーションシンドローム患者に対しての咬合再建治療を行った一症例

石田 智毅

北海道支部を代表する石田智毅先生は、北海道大学を卒業後、補綴科で研修医を過ごし、現在は札幌市内の歯科医院に勤務しています。歯科医療に対して非常に真摯に向き合い、患者さんのために何をすべきかをいつも考えながら臨床に臨んでおります。勉強会にも積極的に参加し研鑽を積んでおり、将来期待の星です。

動揺がある上顎歯列にクロスアーチスプリントで対応した症例

加部 晶也

人見知りで、おとなしく見える外見とは違い、診査・診断からファイナルまで計算されつくされた素晴らしい治療を行っています。今回の講演ではクロスアーチスプリントをファイナルにした理由などもしっかり考察し、経過も2年間、しっかり追った症例を発表いたします。ご期待ください。

咬合高径を考慮し行ったフルマウスリコンストラクション

谷尾 和正

関西支部が推す新進気鋭の若手ホープ、大阪はミナミにて開業の谷尾先生。師である南清和先生の教え、そして大阪・東京で培った SJCD コンセプトに則った繊細なフルマウス治療。基本を大切に、若干30代にして大成功されています。私生活を含めそのバランスの良さは宇宙レベル。彼の講演はこれからの歯科界に夢を与えてくれることでしょう。

過剰な力による咬合崩壊に対して、適正な咬合高径と咬合平面の付与により改善した一症例

菅崎 紳

菅崎 紳先生は東北支部の「気は優しく才能持ち」若手 NO.1 の先生です。専門分野は口腔外科ですが、エンドや咬合・補綴治療にも素晴らしく長けていて、緻密な手堅い治療を行っています。コツコツと大胆さの両方を兼ね備えた、情が厚くみんなの信頼を得ています。そのような人柄を反映している堅実な咬合再構成症例なので、ぜひとも聴きにきてください。

歯周基本治療の先にある全顎治療

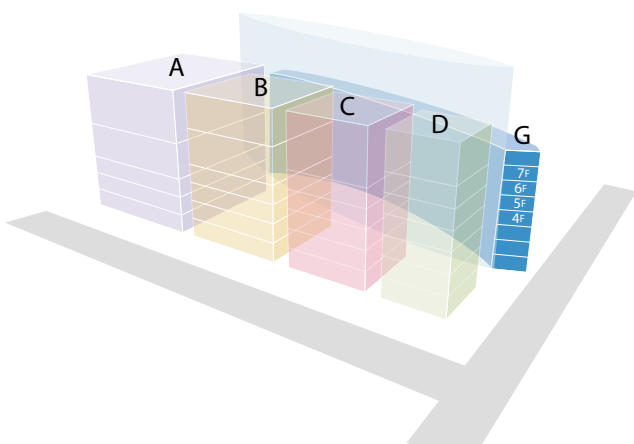
野田 和秀

若手のダークホースとして、今回初めての発表です。おっとりした人柄で何か手応えのないイメージでしたが今回のケースは気合いが入っています。周囲のメンバーにも押されながらも自分を出してみようという心意気に火をつけて挑んでいって欲しいと思います。

骨格的な問題をもつ口腔内に咬合再構成を行った一症例

中島 圭治

新進気鋭の若手歯科医師が、「骨格」「顔貌に調和した審美」「咬合」を臨床的にどう考えたのか。九州大学歯学部卒業後、研鑽を積み、真面目で素直という人柄ゆえ、能力はもちろんのことその熱意はとて大きく、九州・佐賀から発信するその臨床は評価が高い。どのような治療結果に結びつけることができたのか楽しみです。



セミナー室1 MI 修復の究極を探る

ダイレクトボンディング

おさえておきたい3つのツボ

樋口 克彦

北九州歯学研究会随一のコンポジットレジン修復症例保持者！ その多数の症例に実力が裏付けされております！ さらに軽快でテンポのよい話術は数多くの講演をされてきた証でもあります。先生の講演を聞けば、その日からコンポジットレジン充填がしたくてウズウズしてくることでしょう！ すぐに臨床に応用できること間違いなしのツボが満載です！

予知性の高い審美修復

高橋 登

ダイレクトボンディングにおける日本のパイオニア。毎年、全国各地で、講演やセミナーを行っています。すぐに定員に達して、キャンセル待ちは当たり前。今回講演をされるセミナー室に立ち見ができること間違いなし、早めに席を確保することをお勧めします！ 臨床の手技のすごさは、言うまでもありませんが、その見せられる一つひとつのスライドが綺麗なことも先生の臨床への真摯な姿が見えてきます。

接着歯学を活かした審美修復治療

天川 由美子

講演内容よりその美貌を観に来る会員もいるほど美しい天川先生。講演、論文にと見ない日はありません。そんな天川先生が、今回は究極の修復を講演して下さいます。さあ、美しい笑顔と講演の虜になりましょう。

セミナー室2 認定歯科技工士教育セミナー Wax Up

※事前参加登録制

咬合のKEYである大臼歯のワキシング

榊原 功二

「咬み合わせは生体に調和するものでなくてはならない」という考え方から、多くの実績を上げてこられた咬合のスペシャリスト。今回のセミナーでは、先生の「咬合の概念」を小補綴装置製作にどのように取り入れて口腔内における咬合調整を少なくすることができるか。また、フェイスボウ・トランスファー、チェックバイト、咬合器の調節法など、大臼歯のワックスアップを通して考えて行きます。より質の高い補綴物の製作を目指している、また咬合について理解を深めたいと考えている方は、ぜひ、ご参加ください。

バイオ再生医療の高鳴る鼓動

～斯界を救う無限のポテンシャル～

中原 貴

日本歯科大学生命歯学部発生・再生医科学講座教授。日本の、世界の歯科医療研究の若きスーパースター。歯髄細胞を用いた再生医療の世界的研究者で、多くの学術賞を受賞。歯髄の幹細胞は、歯槽骨、神経、筋などに育てられる。さらに歯科疾患（う蝕、歯周病、欠損）のみならず、神経疾患（脊髄損傷、脳梗塞）、筋疾患（心筋梗塞、筋ジストロフィー）、臓器疾患（糖尿病、肝硬変、肝繊維腫）などへの応用が将来、期待されています。疾病を薬で治す時代から、自分の歯髄細胞で治す時代に入るとも知れません。特に若い先生はこの歯科医療情報を学びましょう。

咬合再構成の Key point

貞光 謙一郎

欧米人を基準としたエビデンスではなく、日本人の歯、歯列、顎骨にあった治療を大切にしている貞光先生。包括的治療を行いつつ、日々、実験、臨床研究、学会発表、執筆をされて新しい標準的治療を広めています。今回も目から鱗の講演になるでしょう。

歯周疾患症例における咬合再構成の留意点

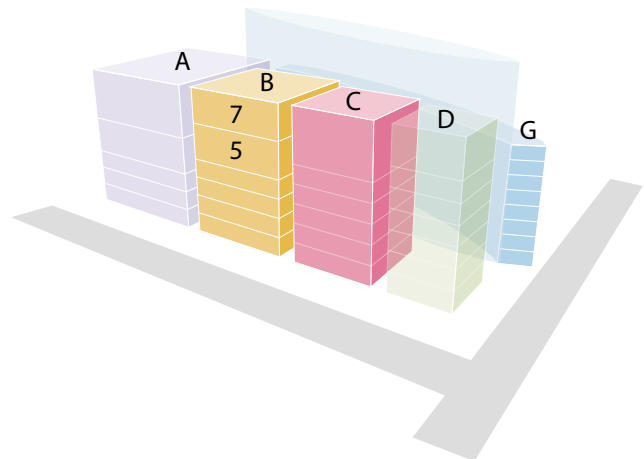
上田 秀朗

日本顎咬合学会次期理事長！ プレない信念をお持ちの上田先生。その周囲を魅了するお人柄で、今日も皆に歯科の明るい未来を語ってくださっていることでしょう。臨床においても基本治療から矯正、インプラント、補綴まで全てがハイクオリティー。そして明確で分かりやすく、ツボをきっちり押さえた講演に驚嘆すること間違いなしです。

健全な咀嚼機能を営む有歯顎の咬合の条件

小林 義典

咬合・咀嚼の重要性と科学的根拠を、今後、超えることのない膨大な量と高い質の研究で国民を啓蒙し、政府に報告書を答申。世界で高く評価される学会の学術顧問。先生の研究なくして歯科界に未来はなかったと言わしめる。最近では20年研究が早かったとの声がいきり。現在その研究の後続版が続々登場。補綴学、歯周病学、神経生理学、臨床解剖学、生化学などを理解した若手歯科医師はすんなり吸収し実践あるのみ。中高年歯科医師も、咬合・咀嚼の本質を見直し、明日からの臨床が明るく楽しく、患者は元気になること間違いなし。



ホール B7 右側 歯科医療の匠 歯内療法は精度と情熱

歯内療法の質を高めるためにできること、すべきこととは？

阿部 修

ある時は航空自衛隊パイロット、またある時は敏腕商社マンという異色の経歴をお持ちの先生です。歯科の世界に入り、手にするのは操縦桿からニッケルチタンファイルに変わり、国を守ることから歯を守るスペシャリストとしてご活躍されています。とても温厚な人柄で患者さんのみならず歯科医のファンも沢山います。情熱あふれるご講演でまたファンが増えることでしょう。乞うご期待！

私が考える難症例への対応

倉富 覚

日顎理事にして下川エンド伝承者の一人。超多忙でいつ仕事（臨床）をしているのでしょうか？ と不思議なくらいですが、全てこなしているのが本当に頭が下がります。講演ではエンドの勘所を明確に、分かりやすくお話していただけることでしょう。さらに小ネタがふんだんに織り込まれたスライドは、目が離せません！

GPのためのシステムティックな歯内治療の確立

平井 順

“最も優れたエンドドントリストとは、歯髄を保存することができること！”いつも感動する言葉です！JHエンドシステムは単なる歯内療法テクニックではなく、補綴、咬合、さらには顎口腔機能までを見据えた歯内療法なのです！

ホール B5 皇居側 メーカーシンポジウム Digital Dentistry の現状とこれから

最新口腔内光学スキャナー+ 歯科用 CAD/CAM の有用性

～ Digital Workflow の未来～

小池 軍平

デジタルデンティストリー時代を象徴する一つである CAD/CAM。日本においてこの分野に最も精通し、症例数も多い小池先生！保険適用されるようになり患者さんへの有効性を確立しつつあります。未来への可能性をご教授いただきます。

**The Future of Digital Dentistry
-Various Uses of CAD/CAM Across the Globe-**
トロフィー製 CAD/CAM システム

Edward Shellard

歯科医学博士として臨床経験 20 年以上という経歴をお持ちの一方で、Shellard 先生は、ペパーダイン大学で MBA を取得され、豊富な臨床経験を生かし、歯科と実践管理技術における最新の技術革新のための世界的なマーケティング戦略と製品開発の取り組みを推進されてきました。世界は広い！

ホール B5 ガラス棟側 DH プログラム 欠損補綴とどう取り組むか

欠損補綴のメンテナンス

川崎 律子

欠損補綴とどう取り組むかについて、歯科衛生士の立場から講演していただきます。歯科医療は、歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士の三位一体のチームアプローチです。それぞれの立場の意見を集約することで、より良い医療を患者さんに提供できます。この機会にぜひ、皆さんのチームで拝聴してはいかがでしょうか？

欠損補綴治療：歯科技工士の視点から

遊亀 裕一

欠損補綴を歯科技工士の視点から遊亀先生に講演いただきます。このセッションの素晴らしいところは、歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士がそれぞれの立場で講演することです。一人の患者さんに対して、チームで共通の価値観、目標を共有することで患者満足につながると思います。

チーム医療における欠損補綴の診断と臨床

亀田 行雄

長期的に予後がよく、十分に機能する口腔に導くことは、歯科医師だけではできない仕事です。今回は欠損補綴に焦点をあてたセッションですが、一つの演題を歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士の立場で考察して、集約することを繰り返すことで、医院の総合力の向上につながるはずで、明日からの医院運営のヒントになるはずで。

ガラス棟 G701 新・顎咬合学 患者のための歯周病治療

なぜインフォームドコンセントの実現は難しいのか

杉田 裕一

杉田先生には、インフォームドコンセントについてご講演していただきます。日常臨床においてインフォームドコンセントをしていると思っている先生は多いと思いますが、果たして本当にできているのでしょうか？ この講演でインフォームドコンセントについて見直してみませんか？

根分岐部病変治療における意思決定

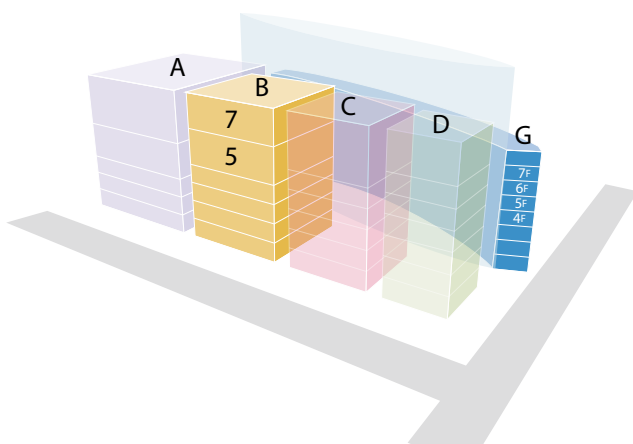
関野 愉

歯周治療において、最も治療が困難とされる病態の一つである根分岐部病変。歯周病学的な観点からだけでなく、患者のためになる治療法とはなにか？治療法をどのように選択すべきか講演していただきます。難症例を前にすると、どうしても視野が狭くなりがちです。この講演を機会に治療の幅を広げましょう。

歯周病の基本治療を再考する！

伊藤 公一

歯周治療といえば、伊藤公一先生！どの先生方も納得していただけたと思います。炎症や力のコントロールが大事でクリニックの見せどころですが、まずは基本から！ぜひ、スタッフ全員で聞いていただき、クリニックに取り入れてください！



歯科でこそできる食支援

岩崎 貢士

市川市リハビリテーション病院にて、1000人を超える脳血管疾患（脳卒中）患者を受け持ち、主に口腔ケア、義歯治療、摂食嚥下リハビリテーションを専門として従事され、その後、埼玉県熊谷市で開業されました。“命の入口 心の出口”である口腔をしっかりと整え、審美と機能を維持するため、日常診療、訪問診療にも積極的に取り組んでおられる岩崎先生、摂食嚥下機能のリハビリについて、日々悩んでいる先生方、この講演を聞くことでどのように取り組んでいけばよいか知ることができるはず、ぜひ、ご聴講ください。

摂食嚥下障害に対する評価と支援

寺本 浩平

もともと補綴に造詣が深い寺本先生は、日本大学植田教授のもと、摂食機能療法学講座の立ち上げ時から、本分野に取り組み、牽引されてこられた先生です。現在は、その軸足を臨床開業医に移し、訪問診療を含めエネルギーに活躍されています。専門医の立場からの臨床的な貴重なお話をわかりやすく教えてください。

**開業から継承まで歯科医院経営・資産管理
運用 30年の勘所**

久保田 智也

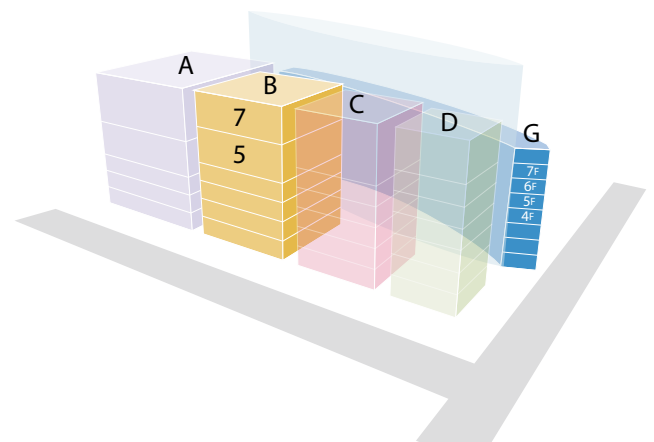
今年もやります。経営学・資産運用。なぜ学術大会で？というお声を頂戴することがありますが、安定した治療を患者に提供するためには、歯科医院経営が安定しなくてはなりません。開業医の多い日額では必然的なプログラムです。昨年は大統領の演説の様なテーマでしたが、今年は打って変わって「勘所」。治療も資産も安定している久保田先生がなめらかな口調でみなさんの歯科医院経営を安定に導いてくれるでしょう。

歯科界の現状と将来

＝安定的医院経営と資産形成＝

赤石 健司

歯科診療所経営について全国各地で講演されている明海大学歯学部客員教授の赤石先生、今回の講演では、将来に多くの不安要素を抱える日本社会で、今後、私たち歯科医師はどのように安定した歯科医院経営を行うべきか、また、安全で有用な資産運用の手法についてお話しいたします。





セミナー室 1 認定研修 I 今後の歯科医療人として知らなければならない臨床検査+口腔外科

噛んで食べることの舞台裏

井上 孝

本年、認定研修I 基礎編に登壇されるのは東京歯科大学臨床検査病理学講座教授の井上先生です。ご存知のように先生はわれわれの臨床を支えてくれている基礎の先生ですが、本講演では検査の重要性を深く楽しく解説してくれます。臨床検査という裏舞台をじっくり拝聴してください。

噛んで食べることの表舞台

柴原 孝彦

認定研修I 臨床編の講師は同じく東京歯科大学口腔外科学教授 柴原孝彦先生です。今回は日常の口腔外科臨床において知っておくべき対処方法や口腔がんの鑑別診断に関して、多くの症例を提示しながら解説していただけます。まさしく表舞台での診る目の大切さが理解できるでしょう。

セミナー室 2 認定歯科衛生士教育セミナー 歯科衛生士の力を知ろう ※事前参加登録制

歯科衛生士のための咬合学

—これだけは知っておこう—

加々美 恵一

歯科医師一人の目だけで見るのではなく歯科衛生士を含めより多くの目で見ることで、患者さんのお口の問題点に気づき、より良い治療が行えます。今回は歯科衛生士サイドに立って咬合学を熱弁してくれます。みなさん、しっかりメモをご用意ください。

歯科衛生士のための咬合学

—これだけは知っておこう—

俵木 勉

優しそうな笑顔に秘めた、患者さんの人生を変えようとする技術と指導力は絶大です。本質を追求する真摯な姿は時に厳しくも感じられますが、無駄な飾り気は必要ないのだと教えられます。講演や座長を務める言葉の中に優しさと真実を射抜こうとする強い一面を感じてみてください。

ホール B

ランチョンセミナー① ホール B7 左側

KaVo システムを応用した究極の総義歯

～難症例への対応～

稲葉 繁

IPSG 包括歯科医療研究会最高顧問である稲葉先生です！ ドイツにて本格的な診断・治療を学ばれて、噛める・唾える総入れ歯をということで常に最高の義歯を提供されております。悩むことの多い義歯について KaVo システムを用いて分かりやすく解説していただける貴重な講演です！

ランチョンセミナー③ ホール B5 ガラス棟側

デンチャープラークと義歯洗浄剤

二川 浩樹

広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授 二川浩樹先生です。同大学院卒業後は、口腔・顎・顔面領域の欠損に伴う機能の損失に対しての生体材料による機能修復などを研究されておりました。2002 年より抗菌剤の研究に取り組み、2009 年には商品化を図るため広島大学初のデンチャーを立ち上げておられます。積み重ねられた研究で培われた知識に触れることのできるチャンスです！

ランチョンセミナー② ホール B5 皇居側

全顎的リハビリテーションにおける Straumann® Pro Arch の有用性

下尾 嘉昭

Dr. パウロ・マロより All-On-4 を学び、日本のマロ・クリニックのオープンにあたり Dr. パウロ・マロより指名された下尾先生！ 様々な学術研究・論文を発表され、世界最高水準の医療施設で最良と考える医療を提供しておられます。今回は Straumann® Pro Arch システムについて分かりやすく説明していただけます。必見です！

ガラス棟 G

ランチョンセミナー④ ガラス棟 G701

オーラルスキャナーを用いた補綴臨床とその可能性

夏堀 礼二

OJ をはじめ、さまざまなところで活躍され、インプラントのエキスパートで、青森県で開業されている夏堀先生。今回はオーラルスキャナーを用いた補綴臨床とその可能性についてご講演されます。どのようにこれからオーラルスキャナーを活かせば良いのか知るチャンスです。

ランチョンセミナー⑥ ガラス棟 G510

失敗しないためのインプラント知識、セルトラ DUO の審美領域での使い方

佐藤 洋司

秋田県でご開業の佐藤先生。秋田県の有望な若手歯科医師で結成されるスタディーグループの代表を務められ、審美修復、インプラント治療など高度最先端歯科治療の習得を目指し、意欲的に海外や日本の著名な先生方に師事して研鑽を積んでおられます。今回も意欲あふれるプレゼンテーションが聴けるはず。必見です。

ランチョンセミナー⑤ ガラス棟 G502

審美的インプラント治療における複雑化の回避とマネージメント

日高 豊彦

審美・インプラントなど多方面において深い知識また卓越した技術を併せ持つスーパードクターの日高先生。現在は鶴見大学歯学部総合診療科診療教授で若手ドクターの指導においても活躍されております。今回も素晴らしい症例ばかり拝見できるはず。ぜひ皆さん楽しみに、ご聴講ください。

審美領域における人工歯排列の考え方

上林 健

審美性を第一に考えなければならない前歯部人工歯排列。年齢や性別によってもその指標は変化するもの。解剖学的指標などをもとにするのが基本ですが、上林先生の歯科技工士歴 30 年を超える経験が加味されるとどうなるか！ 乞うご期待！

全部床義歯の合理的な人工歯排列を再考する

黒岩 昭弘

義歯治療のスペシャリスト。松本歯科大学補綴学講座教授。日々学生に教鞭を取られているからこそ解りやすい理論とテクニック。それに加え多くの義歯臨床もこなされている先生にしか伝えられない義歯の勘所。今回は全部床義歯でも多くの若い先生が難しいと考える人工歯排列、テクニシャンとの連携をはかるためにも、ぜひ、聴いておきたい講演です。

デンチャースペースを基準とした人工歯排列法

田中 五郎

神奈川県横浜市でご開業され、総義歯治療においてたくさんの難症例の患者さんを治療し、総義歯患者を喜ばせてきた田中先生。日々の臨床で総義歯治療で困っている方々には、目から鱗が落ちるほどヒントを得るチャンスです。ぜひ、ご聴講ください。

永久歯交換期から始める咬合発育と口腔機能育成の着眼点と疑問

小林 明子

「新・顎咬合学が創る“健口”長寿」これを実現するために非常に大切なトピックです。歯科技工士と歯科衛生士の資格を持つ小林先生。歯科技工士学校講師時代には、小児歯科と解剖学を担当され、咬合発育を長年教える立場にあり、その経験と知識を歯科衛生士として臨床に反映できる小林先生は国民にとって頼れる存在です！

乳幼児期の食べる機能の発達と食支援

弘中 祥司

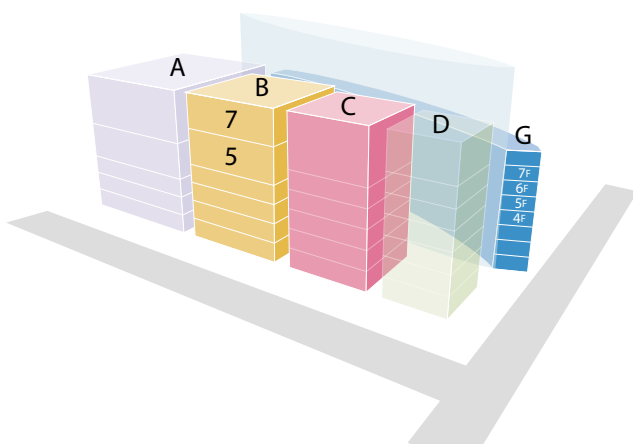
昨年の認定研修Ⅰ・認定医教育研修の講師でもあった摂食嚥下分野におけるスペシャリストの昭和大学スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門教授の弘中先生に登壇いただきます。乳幼児の摂食嚥下の基礎的なお話しを通し、食べることの大切さや歯科医療人としての食支援の方法を軽妙な語り口でわかりやすく教えていただけたと思います。

乳歯列期からの咬合育成

—健全な口腔機能の獲得に向けて—

木本 茂成

木本先生は神奈川県立歯科大学小児歯科学教授であり、日本歯科医学会重点研究「子どもの食の問題に関する調査」の研究委員でもあります。継続的な成長の中で健全な口腔機能を育成することにおいて、各ステージにおける重要な点を解説され線として描写していただけるものと思われます。



頭頸部全体の機能を再考する

—未固定標本で理解する顎関節の機能的役割—

阿部 伸一

東京歯科大学解剖学講座主任教授。解剖学を「わかりやすくするためになる、楽しく臨床的な口腔解剖学」の新ジャンルを開拓した先駆者。若いころから学会が注目した逸材。総義歯、インプラント、歯周病などの骨、粘膜、神経の形態的研究、咬合・咀嚼・嚥下の機能的な研究はもちろん、顎関節とその周囲の形態・機能、成長・発育などの経年的研究も隠されたお宝研究。臨床治療を熟知した世界的研究者から顎関節症の基準を示していただき、新たなジャンルへ突入です。

TCH コントロールによる顎関節症治療

木野 孔司

東京医科歯科大学歯学部附属病院 元准教授。生涯で2人に1人は経験するといわれる顎関節症。その治療の第一人者であり、日本顎関節学会の重鎮。TCH（歯列接触癖）の改善による提言で顎関節症に新たな検査・診断・治療を開発したことで有名です。『100歳まで自分の歯を残す4つの方法』などの著書もあります。顎関節症を広く、わかりやすく理解でき、TCHの真髄を伝授していただけること間違いなし。

コンポジットレジン修復：発想転換で広がる自費診療適応

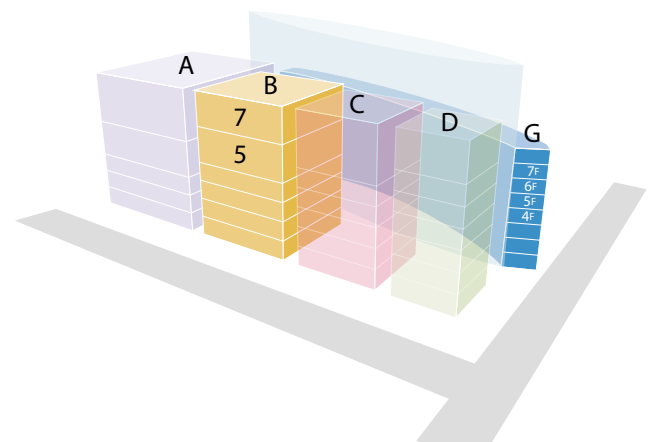
田代 浩史

DIRECT RESTORATION ACADEMY OF COMPOSITE RESIN 主宰をはじめとし、この分野で指導的立場にある田代先生！コンポジットレジン修復の応用により、臨床術式をシンプルにするための治療オプションへと発想転換される必要性を説いておられます。この発想は、低侵襲な治療を実現し、患者さん思いの臨床に取り組む先生の意気込みが感じ取れるでしょう！

CAD/CAM のアドバンテージを活かすための診療プロセス

加藤 正治

CAD/CAM は今や日常臨床に定着しましたが、治療効果の向上が伴わなければならないことは言うまでもありません。それを実現するための形成方法、接着操作、そしてラボとの連携、さらに歯科理工学に精通しておられる先生が、CAD/CAM クラウンを成功へ導くための秘訣を伝えてくれます。





ホール B5 ガラス棟側 生涯にわたる咬合の重要性 高齢期 咬合の再建・管理で咀嚼の維持・回復

生活に出会う 一咀嚼の回復

河原 英雄

かむことの重要性を理解しようとするなら、河原先生の総義歯を装着した患者さんの実録ビデオを一度ご覧になってください。かむという機能がどれだけの可能性を秘めているかがすぐに分かることでしょう。先生のエネルギッシュな講演に歯科医療にかける情熱が伝わってきます。今回は鈴木浩樹先生、長田耕一郎先生の若い二人も加わり、すばらしい講演が聴けるでしょう。

胃ろうからすべて経口摂取へ

竹内 孝仁

“胃ろう歴は2年以内であれば1～2カ月で100%経口常食にもどりうる！”仮説ではありません、事実です！何がそうさせたのか？「嚥下」を徹底的に研究しその本質を見出した結果、確立され、実践された経口常食化です。そのために、“咀嚼できる口”を作るのが歯科の任務であり、“新・顎咬合学”の真髄です！

高齢期の摂食嚥下リハビリテーション

植田 耕一郎

我が国における、摂食嚥下リハビリテーション分野のまさにパイオニア。日本摂食嚥下リハビリテーション学会の4代目理事長にも就任し、さらにその情熱たるは留まるところを知りません。その理念を重んじて常に目の前の患者さんに愛と熱意で取り組み続けております。これからの歯科医師、いや医療人として、ぜひ、耳を傾けていただきたい想いがここにあります。

ガラス棟 G701 歯科医療の匠 矯正の診断 一矯正医とのコミュニケーション

成人矯正臨床における CBCT の有用性

宮下 邦彦

頭部エックス線規格写真法の発祥地、Case Western Reserve 大学内にある Bolton-Brush 成長研究センター。その上級研究員であり、同大学の歯学部矯正学客員教授として、教育にもあたられています。間違いなくこの分野での世界一の先生です！このように身近に講演を聴けるのは滅多にないチャンスです！

矯正診査が、3D になるかあるいは 3D にならないか、それが問題なのでしょうか？

臨床矯正における CBCT の使い方

J. Martin Palomo

Case Western Reserve 大学歯学部矯正科教授として学生、研修医の教育のほか、研究、臨床でも活躍されています。特に矯正歯科での CBCT の使用のためのガイドラインを作成するうえで AAO (American Association of Orthodontitis) / AAOMR (American Academy of Oral and Maxillofacial Radiology) 評議会のメンバーでもあり、CBCT 画像から顎顔面領域の成長と矯正治療による効果の研究分野での世界的第一人者です！

矯正臨床に役立つ現代の歯周病学

Leena Palomo

Case Western Reserve 大学歯周病科の准教授で、Martin Palomo 先生の奥様です。天然に存在する開窓と骨 dehiscences の診断の精度や CBCT の信頼性、歯槽骨のマージンを測定するための CBCT の精度と信頼性などの研究もされています。また、歯周病骨粗鬆症患者のビスフォスフォネート療法の長期的影響について研究されておられますが、矯正によって移動した歯の周囲組織の変化なども研究されており、症例も含め興味深い講演が聴けそうです！

周囲炎を踏まえてインプラント治療は変わってゆくのか

水上 哲也

福岡の重鎮です。水上先生を慕う福岡の若手は皆、教えを乞うため先生のもとに集い、夜遅くまで先生の話に耳を傾け、烏骨鶏ラーメンを食べます。臨床においてはインプラント、歯周、審美と全ての分野が超ハイレベルです。理路整然とした講演は聴いてよかった、ためになった！と満足すること間違いなしです！

審美領域に於ける顎堤の温存と組織の再生

白鳥 清人

患者さんの要望を実現しつつも、低侵襲であり、かつ長期安定が望めるインプラント治療を提供し続けている白鳥先生。まず、症例数の多さに圧倒され、そしてその一つひとつの治療が丁寧であることに感動します。今回の講演では審美領域のインプラント治療での顎堤の温存、組織再生について診断や治療方法を実際の臨床例を交えお話しくださいます。ぜひ、ご聴講ください。

抜歯即時埋入インプラントにおける適応と考察

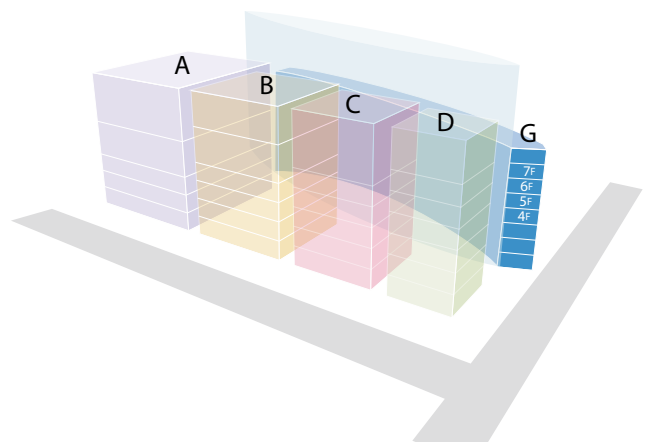
林 揚春

抜歯即時埋入インプラントの第一人者であります林揚春先生の講演は、毎回とても人気です。常に進化している林先生の話は、今後インプラントを積極的に臨床に取り入れたいと考えている先生方には必見です。乞うご期待ください。

自信の持てる治療計画を目指す「診断の原点」

鈴木 尚

歯科医療の目標は「患者さんの歯を救いその機能を向上させる」この一点からズレることはない。常に最善の解決策を探ることである。歯科医療の基本はわれわれの技術であり、それを使いこなす頭脳である。「治療の対象も“人間”であり、いかに社会が変革しようともその本質は変わることはない」と鈴木 尚先生は熱く語ります。今回、診査・診断をテーマに次世代歯科医師へのメッセージとして「診断の原点」を熱く語っていただきます。要チェックです。





セミナー室 1 歯科医療の匠 デジタルデンティストリー

セミナー室 1

今からやってくる！ デジタルデンチャー

渡邊 祐康

日本ではいち早くデジタルデンチャーに取り組んでいる臨床家の一人。デジタルの世界は日進月歩であるが故に、今ある自分の技術、知識に慢心することなく、今年も USC にデジタルデンチャーを学びにくなど、精力的に活動されている先生。タイトルにあるように取り組んできたからこそわかるデジタルデンチャーの臨床的コツを余すことなく伝えてもらえるでしょう。

デジタルインプラントデンティストリーの成功への鍵

山下 恒彦

大阪、ロサンゼルス、ハワイと三つの拠点を持ち、世界を駆け回るテクニシャン。古くから UCLA, USC で歯科技工を手掛けており、インプラント補綴、デジタル技工の先駆者として技術、知識、経験ともに秀でた強者の Digital Dentistry。最新情報に乞うご期待やで～～。

デジタルデンティストリーにおけるオーラルスキャナーの現状

夏堀 礼二

先人たちの多大な努力により間接法による補綴装置の製作が日々行われていることがほとんどであるが、近年のデジタル制御工学・情報工学の加速度的な発展により、歯科医療においても新しい風が吹きつづめます。その現状や可能性を夏堀先生の講演で紐解いていきましょう。

セミナー室 2

セミナー室 2 認定医教育セミナー 咬合

※事前参加登録制

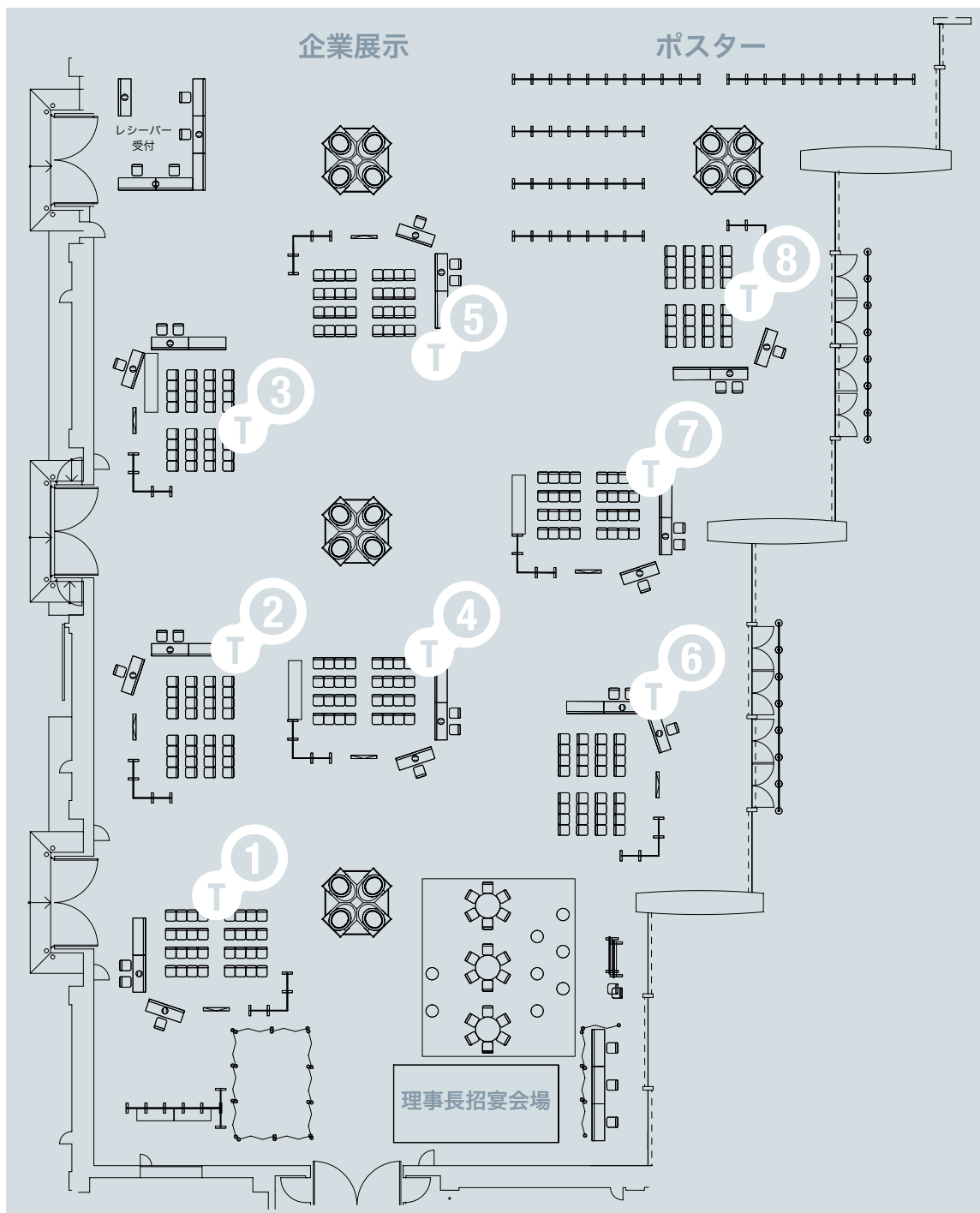
咬合治療におけるフェイスボウトランスファーの重要性

稲葉 繁

日本歯科大学補綴学講座で教授としてご活躍された稲葉 繁先生は、1978 年に西ドイツのチュービンゲン大学に留学され、E. Koerber 教授の下で客員教授も務められました。今回はフェイスボウトランスファーの重要性について説明いたします。いかに口腔内の情報を咬合器にトランスファーさせていくか、必見です！ 事前登録がお済みでない方、お急ぎ下さい！

テーブルクリニック ホール E (旧: B2F 展示ホール)

ホール E



セッション 1 6/11 (土) 13:30 ~ 14:40

1 エンド治療成功の
キーポイントについて
木村 英生

あの「20年の臨床」の執筆者で、下川エンド伝承者の一人。熱い思いが詰まった本のまま、エンドにかける情熱は並外れたものがあります。そして歯切れのよい講演は聴く人を惹きつけます。難症例でも諦めず治療し、10年、20年と経過した症例をみれば、きっと感動します！そして明日からの歯内療法への姿勢が変わってきます！

2 包括的治療における矯正医
の役割 矯正治療でできることは？
本多 正剛

包括的治療において矯正で悩まれている先生は必見です。審美面はもちろん、機能面でもしっかり考えて咬合をさせなければ予知性は得られません。矯正医の立場から咬合の神髄を分かりやすく講演します。ぜひ、皆さん、ご聴講ください。

3 シャーピングから始めよう！
スケーリング・ルートプレーニング
池田 育代

SJCD 大阪衛生士コースのインストラクターもされている池田さんによる SRP のハンズオンです。受講した瞬間からレベルアップを感じられるはずです。受講できる人数には限りがありますので早めにお申し込みください。

4 欠損補綴によるジルコニア
床義歯の役割
名倉 努

兵庫県姫路市を拠点に活躍されている新進気鋭のテクニシャンです。その甘いマスクに繊細で芸術的なテクニック、女性はもちろん、歯科技工士、歯科医師のみんなが、その裏打ちされたテクニックと講演に魅了されるでしょう。今後、注目されるであろう欠損補綴としても新しい分野の「ジルコニア床義歯」。その役割とジルコニアの特性を知り尽くした名倉先生からの熱い講演、見逃すことはできません。

5 審美歯科修復の How to
～ Dr・DH・DT のコラボレーション～
小林 英史

第 31 回学術大会若手登竜門の覇者。包括的に治療を行っていくうえでも外せない審美。患者さんのどこを見て、何を考え、どう治していくのか聴きどころ満載です。また歯科技工士との連携は必須。どのようにコミュニケーションをとるのか伝授していただけます。今年は歯科衛生士のフェイストレーニングも教えることができます。

6 インプラント埋入時に
考えるべき 7 つのツボ！
田中 憲一

一瞬武闘家かと思いますが、恐そうな雰囲気はきっと筑豊の川筋気質のせいでしょう。実はとても男気のある優しい先生です。臨床においても真っ直ぐな性格のとおり王道をすすんでいます。様々な分野でご活躍ですが、今回はインプラント埋入に関するツボです。多くの症例から得た経験をもとに導かれたツボをしっかりと聞いて明日からの臨床に役立てましょう

7 歯科用顕微鏡による拡大視野下
で行う根管治療の有用性について
橋爪 英城

このセッションでは、歯科用顕微鏡による拡大視野下で行う根管治療の有用性について講演していただきます。近年、歯科用顕微鏡は、一般開業医にも次々に取り入れられています。この時代の流れに乗るか、逆行するか？判断するのはこのレクチャーを聴いてから判断してはどうでしょうか？

8 自分の下顎パーシャルデンチャー
印象をみんなの前で採ってみせる
村岡 秀明

利休と織部、お・や・まの法則、など、義歯作成とは無関係と思われる謎のキーワードを交え、義歯作製のポイントを軽妙な語り口で進める講演は、もはや、“村岡ショー”です！入れ歯作りが楽しくなるきっかけになること間違いありません！

① オールセラミック修復における形成のツボ！

桃園 貴功

見本模型？ 製品？ いえいえ違います。全部本当の症例です。桃園先生の症例です。ピカピカの歯肉、正確無比なプレパレーションは他の追随を許しません。オールセラミック修復についての見識や症例数は北九州歯学研究会随一です！ ずっと以前から試行錯誤を繰り返されてこられたからこそわかる形成のツボは必見です！

④ 当院におけるいびき防止装置の工夫 ～聴覚障害歯科技工士より～

村上 祐太郎

今学会の注目すべきテーブル・クリニックです。日本顎咬合学会では他の学会に先駆け手話通訳を導入しました。その先陣を切って登場されるのが村上・外口認定歯科技工士の先生です。歯科医師と歯科技工士とのコミュニケーションは重要です。ただし、決して音声だけではありません。お互いに伝えようとする情熱が良い仕事として反映されるのだと思います。

共同演者：外口 晴久

⑦ う蝕から大人の歯を守る ～できることから始めよう～

青木 薫

もうご存知の方もおられるかと思いますが。以前の講演も大反響！ 「虫歯予防の四葉のクローバー」四つの葉にブラッシング食事定期検診フッ素！ 茎の部分にキシリトールを置く考え方で。青木先生の知識技術経験による臨床を学びましょう！ そして自分の臨床に活かしましょう！

② 初めて取り組む全顎治療

田ヶ原 昭弘

全顎治療には、歯列の安定化が顎顔面との調和によってなされることが重要です。田ヶ原先生は、独自に開発したTOPアナライザー (Tagahara occlusal analyzer) で審美的かつ機能的な分析を行い、治療計画を立案しこれを実践されているすごい先生です！

⑤ 理想的な白歯離開を可能にする インサイザルテーブルの活用法

前川 泰一

前川泰一先生は、京都左京区を拠点に活躍されてるテクニシャンです。繊細なテクニックに裏打ちされた理論、京都の芸術的な街並みにも勝るとも劣らぬテクニック。今回は、多様な経験と理論からインサイザルテーブルの活用法について熱く講演していただきます。要チェックです。

⑧ 迷いを払拭するセメント選択基準 ～オールセラミックスから CAD/CAM冠、ファイバーポストまで

高垣 智博

日々の臨床においてセメントは悩みの種であったり、ただクリニックにあるものを使ったりしていませんか？ 様々な種類のあるセメントの悩みは東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科う蝕制御学に在籍されている高垣先生の講演で解決すると思われます。

③ メインテナンスの着眼点 ～歯科医師の立場/歯科衛生士の立場～

安生 朝子

患者の意識を高め、それを継続していくための効果的なメインテナンス！ これを実現していくために、常に臨床を高めておられる安生朝子先生！ 患者の健康維持のため、歯科医師として歯科衛生士として、チームとしてどうしていけばいいのか、明日の臨床が変わるかもしれません！

共同演者：藤橋 弘

⑥ 総義歯臨床 リマウントテクニックを用いた咬合関係修正法

須藤 純

総義歯界においてメキメキと頭角を現している須藤先生。しかし決してイケイケではなく、むしろ堅実で、穏やかな先生です。しかし総義歯への探究心は鬼気迫るものがあります。このセッションで、ピーナッツを前歯で噛める義歯の真髄を会得してみたいかでしょうか？

セッション 3 6/12 (日) 9:30 ~ 10:40

1 基礎から学ぶシリーズ
咬合再構成のための基礎資料の収集
前田 武将

咬合再構成を成功させるためには基礎資料収集が必須です。基礎資料といっても術前、術中、術後、経過をしっかりと追うためには基礎資料が規格化されてなければいけません。誰でも基礎資料がとれるようわかりやすくお伝えします。

2 小児の基礎的口腔解剖学
坂 英樹

坂先生は明海大学歯科法医学の教授であり厚生労働省委嘱・日本人戦没者海外遺骨収集事業で海外を飛び回る中、テーブルクリニックに登壇していただきます。小児歯科分野においても先生の基礎的口腔解剖研究は大変有名であります。難解と思われる解剖をリズムカルにわかりやすく解説していただけることでしょう。

3 何が違う？ どう使い分ける？
拡大鏡とマイクロスコープの比較
大野 真美

マイクロスコープを用いた診療を行っている歯科衛生士が日本に何人いるでしょうか。今まで見えなかった歯肉縁下の世界が見えたり、病状を録画し説明に用いるなど使い方は様々、マイクロスコープをお持ちでなくてもまず初めの一步として講演をお聴きください。

4 なぜ完成補綴物は高く仕上がるのか？ その原因を探り、解決策を提示する
大山 儀三

補綴装置の適合から咬合、そして総義歯までも無調整を目指している大山先生。周囲からの信頼、人望も厚いバランスを兼ね備えてたオールラウンドのスーパーテクニシャンです。ラボワークでは、いつも手を抜かず堅実に謙虚に尽きつめるのがモットーです。表に出たがらない性格ですが、常に三歩先を見据えた歯科技工士です。今回の講演は必見です。

5 安全で効率的におこなう根管治療のポイント
岸本 英之

走るエンドドンティスト！ その走りもまた、安全で効率的！ 無駄のないシンプルな歯内療法の治療システム、JH エンドシステムそのものです！ 歯内療法で失敗しないヒント、そして実践法をお聴きいただけます！

6 部分床義歯を安定化する Tips
黒岩 昭弘

日頃の講演は毎年行われている先生です。その解りやすい講演内容で、講演依頼が殺到し、今年度は、このテーブルクリニックと午後より行われる上林健先生、田中五郎先生、黒岩昭弘先生の3名で人工歯排列について講演されます。補綴学講座教授として、義歯臨床にかける情熱は、聴講される先生方を魅了します。間近で先生の臨床が見られる機会なので質問等はこのときがチャンスです。

7 エルコデント サイレンサー製作デモンストレーション
松田 信介

エルコデント社 テクニカルインストラクターの松田先生です。昨今悩まれている患者も多いと思います。いびきです！ それを防止する装置で睡眠時低下顎の後方移動を防ぐことができます。歯科技工士はもちろん歯科医師としても欲しい知識！ ご期待ください！

8 QOL: Quality of Longevity
予知性の高い歯科インプラント治療に必要な情報力と判断力
梅津 清隆

日本で唯一アメリカインプラント学会認定医 ABOI を取得されている、皆様ご存知梅津清隆先生によるインプラント診断についてのご講義です。昨今インプラントによるトラブルが世間で騒がれているなか、診断を行うことができるかを悩まれている先生も多いかと思えます。安心して下さい。梅津先生が全てを解決して下さいます。

① 口腔内写真の規格性と撮影法について

須呂 剛士

ライティングや規格性など随所にこだわりぬいた美しい写真は、見る者に感動を与えます。これを聞けば、あなたもプロツヨシになれるかも。また、真面目な性格には定評がある須呂先生ですが、実は親父ギャグもプロ級です。おそらくテーブルは爆笑の渦にのまれるでしょう。笑いあり、涙ありの一大スペクタクル。ハンカチをご用意をお忘れなく！

② 日常の抜歯のポイント

龍田 恒康

今回のこのセッション。口腔外科専門の龍田先生には、日常の抜歯のポイントということでレクチャーしていただきます。一般臨床医でも抜歯操作は、日常的なことですが、専門医ならではの、オリジナルなコツが聴けるかも。効率よく抜歯するテクニックを明日からの臨床にすぐに生かすことができるのではないのでしょうか？

③ 咀嚼指導はなぜ必要か 臨床でのアプローチと方向性

高森 愛子

日本インプラントコーディネータ協会講師である高森先生。昨今の超高齢社会では、咀嚼の重要性を問われることは多いかと思いますが、最近では乳幼児、小児が上手く咀嚼できないことが問題となっています。歯科に携わる人間として様々な患者から咀嚼に関しての質問があるとき、疑問に感じる人が多いかと思いますが、皆様の疑問を一緒に解決していきましょう。

④ 今だから今後を見据えた CAD/CAM 技工を考える

平塚 敏隆

現在の臨床においてCAD/CAMでどれだけ効率的に、高精度に修復物を作製するかについて歯科医師、歯科技工士ともに試行錯誤を繰り返していると思います。そこで日本口腔インプラント学会認定専門歯科技工士であり成田デンタル特殊技術課 La cima 八重洲ラボ 所長である平塚先生による講演です。ぜひ、ご聴講ください。

⑤ 咬合再構成のための機能的咬合面形態

増田 長次郎

全国の歯科医院から補綴物製作を依頼され、多忙な日々を過ごされている先生。その補綴物の美しさはもちろんのこと、臼歯部咬合面形態は筒井昌秀先生、照子先生とともに作り上げた咬合理論を背景に製作されるだけに圧巻です。咬合再構成における機能的咬合面形態とは、聴講してみると明日からの臨床の見る目が変わることに間違いなし。

⑥ 生理学的咬合論に基づいた咬合再構成 ～個体差への対応を中心に～

国賀 就一郎

ダンディー国賀先生は、学会会場でおおうが街で会おうがどこでもシブい、シブすぎます！ さらにドラムを叩く姿を見た日にはもうメロメロです。臨床においても咬合に不調を持った患者さんが治っていく数々の症例をみれば先生の虜になること間違いなしでしょう。

⑦ パーシャルデンチャー適合法 ～ピンポイント印象と設計～

松本 勝利

一昨年、出版された『GDS 総義歯の真髓』は総義歯を極めたい臨床家のバイブルと言っても良いでしょう。その臨床の精度の高さとお茶目ぶりには定評があり、全国で開催されている先生のセミナーは満員御礼が続いているため、今回は聴講できる絶好のチャンスです！ 総義歯の大家がパーシャルデンチャーで何を語られるのか、目が離せない講演です。

⑧ 垂直骨量の少ない上顎歯槽堤への 新しい外科的歯槽頂アプローチ

林 揚春

「即時荷重インプラント」と言ったらまず林先生を思い浮かべる方は多いでしょう。特に審美領域における即時荷重インプラントの成功のための術式や概念は感動を覚えます。今回の講演で骨量の少ない上顎骨に対してどのように林先生がアプローチをしていくか必見です！

セッション 5 6/12 (日) 13:30 ~ 14:40

1 歯周外科
おさえておきたい7つのつぼ
樋口 琢善

やると決めたら即実行。クレイジーとまでさやかれるズバ抜けた行動力に周囲はついていくのが大変！ と思っていたら、最近ではひぐちファミリー軍団が先生をしっかり支えているようです！ 臨床においても常に先頭に立って新しいことにチャレンジしつつ、基本的で大事なつぼはしっかりおさえた症例の数々に驚嘆すること間違いなしでしょう！

4 マッカラム (Beverly B. McCollum) に学ぶ
河津 寛, 田端 義雄, 西上 堅二, 本平 孝志

McCollum は歯科の歴史を変えた人！ 1921年ヒンジアキシスの発見に始まり、全調節性咬合器の開発、何と云っても Gnathology 概念創世者の一人です！ 咬合の原点を学びましょう。

7 咬合の出発点・中心位
小嶋 壽

咬合学事典によれば、中心位は、下顎の基本位の一つ、とあるが、小嶋先生は、臨床的に考えると、咬合の出発点はどう考えても中心位しかない！ と断言されています。新がつかなくても、中心位は顎咬合学の極意であることに変わりはありません！ “中心位で仕事ができるために！” ぜひ、学ばなければなりません！

2 体験しませんか「咬合診断・咬合採得」Part IV
菅野 詩子

本学会のトップレディである詩子先生。父君・博康先生の薫陶を受けつつ、海外の学会へも積極的に参加されて知見を広げ、最近では気品に加えて、風格さえ感じられます。複雑で難しいと思われがちな「咬合」を、もつれた糸を解きほぐすように解説しつつ、実際の体験を通して理解を深めるプログラムの第4弾。お楽しみに！

5 前歯部欠損におけるインプラント治療とインプラント以外の選択肢
小川 勝久

インプラント治療を年間100症例以上行っており、単にインプラントを埋入するだけでなく美しく安全に埋入する治療のオプションをたくさん持っている小川先生。その美しすぎる匠の技を、ぜひ、ご覧ください。

8 R2GATEを用いたコンピューターガイドドサージェリー
～M.I.コンセプトその成果、効果～
中山 隆司

全顎的な治療においても極力義歯を用いず、暫間インプラントと即時加重で早期に咬合を回復し、患者さんから抜群の信頼を得ている中山先生。今回はコンピューターガイドドサージェリーを用い、さらに低侵襲でスピーディーに咬合回復を行います。

3 経過観察から学んだ歯科衛生士の役割
品田 和美

ひとつの歯科診療所に勤務して35年、患者さんとともに成長し、年を重ねた歯科衛生士のことには、やはり重いものがあります。ややきまじめすぎるかもしれませんが、患者から学び、それをまた次の患者に活かし、患者を知ることの難しさ、大切さを、幾度も経験したそのお話は、若い歯科衛生士の胸にきっと響くでしょう。

6 ~ One more step ~
歯周外科上達のポイント
筒井 祐介

かの筒井昌秀先生のご子息で、筒井臨床の後継者です。最近では北九州歯学研究会にも所属され、メキメキと力をつけてこれまさに次世代のエースです！ 得意分野はたくさんありますが、今回は歯周外科のポイントです。どうすれば歯周外科は成功するのか、そして引き締まった歯肉になるのか、筒井先生の的を射た講演がその答えになることでしょう！

① コンポジットレジン充填を再考する

安光 崇洋

コンポジットレジンでいかに天然歯の形態と色調を回復するか、こだわりだしたらきりがなくコンポジットレジンをしっかり理論だてて分かりやすくレクチャーします。ぜひ皆さん、ご聴講ください。

④ プロビジョナルレストレーションの考え方と製作法

内藤 孝雄

様々な材料の違いによって取り扱う道具や技法が異なっても完成した形態は同じでなければなりません。そのために最も重要なことは、われわれ歯科医師、歯科技工士は製作する前に完成形態を捉えることです。ここで、われわれは改めてプロビジョナルレストレーションの基本を理解する必要があります。卒業すぐの若手歯科医師、歯科技工士の方で悩まれている先生方も、ぜひ、皆様ご聴講ください。

⑦ サブソニックブラシ Yully でデリケートクリーニング

安生 朝子

皆様お待たせしました。おなじみ安生先生によるサブソニックブラシ Yully でデリケートクリーニングについてのご講義です。昨今、様々なPMTCの道具が出てきてどのように使用しているかわからない歯科医師、歯科衛生士の皆様、安心してください。全て安生先生が解決して下さいます。分かりやすくサブソニックブラシの原理をご講義して下さいますので、ぜひ、歯科医師、歯科衛生士の皆様、ご聴講ください。

② まる覚え 咬合採得

—咬合採得の秘密と秘策—

松島 正和

治療結果は「適切に機能するかである」という松島先生。今回は補綴治療で非常に重要な咬合採得についてお話しいただきます。状況に応じた咬合採得の秘訣や注意点を余さず教えてくださいましょう。

⑤ 力学的・生理学的観点に基づく人工歯排列のガイドラインと咬合

佐藤 幸司

歯科技工、特に総義歯について多数の著書をお持ちの佐藤幸司先生には、力学的・生理学的観点に基づく人口歯排列のガイドラインと咬合について講演していただきます。今や健康長寿のために咀嚼、嚥下をスムーズに行える総義歯を、いかに作るかということをお話します。歯科医師、歯科技工士が共通に考える必要がある時代です。時代に取り残されないよう、この講演は聞き逃さないのではないのでしょうか？

⑧ 分子栄養療法と歯科治療の融合

仲筋 宣子

口腔は身体の一部であり、一つの臓器とし診療する必要があります。歯科治療の新しい形を、この講演を聴けば知ることができます。美しすぎる中筋先生の笑顔にも大注目の講演になること間違いなしです。

③ 歯周補綴のメンテナンス

鍵和田 優佳里

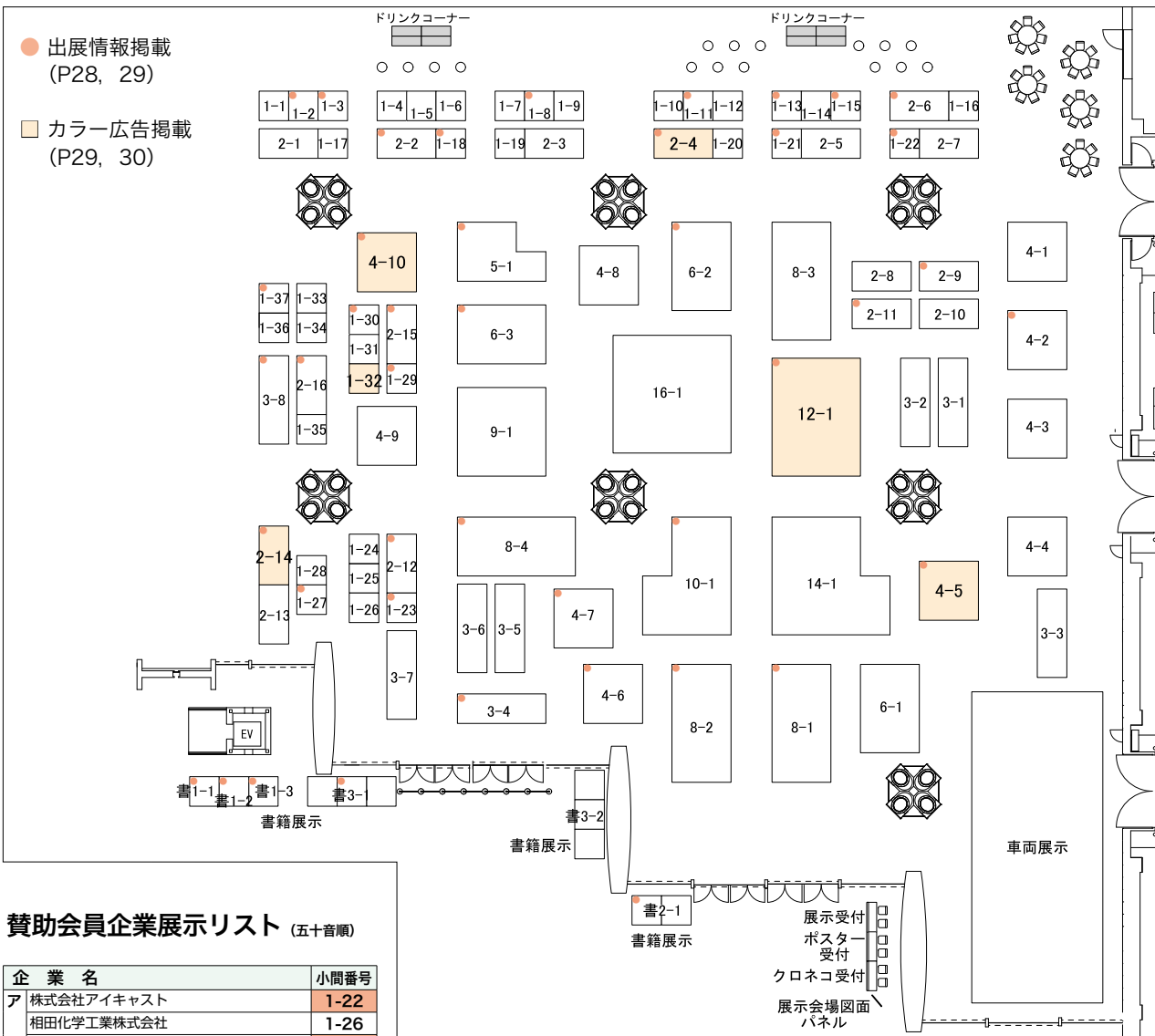
1本でも多く残したい… そう悩む患者は多いはずですが、歯周補綴後のメンテナンスは誰が考えても大事です！常に患者のために何ができるのかを考えて実行してきておられる鍵和田先生の大切な講演は必見です！

⑥ 1本の歯にこだわる審美修復治療

北原 信也

審美修復治療、ホワイトニング、カリスマ性では日本、いや世界で北原先生の右にでる者はいません。一つひとつのステップを確実に積み上げるからこそできる究極の審美修復をどうぞご覧ください。

賛助会員企業展示 ホール E (旧: B2F 展示ホール)



賛助会員企業展示リスト (五十音順)

企業名	小間番号
ア 株式会社アイキャスト	1-22
相田化学工業株式会社	1-26
アサヒブリック株式会社	1-21
アロマスター株式会社	2-14
医歯薬出版株式会社	書 3-2
伊藤超短波株式会社	1-2
Ivoclar Vivadent 株式会社	6-1
株式会社インプラテックス	3-2
ウエルテック株式会社	1-29
ウシオ電機株式会社	1-34
ULTRADENT JAPAN 株式会社	2-11
株式会社エイ・アイ・シー	1-25
株式会社エイベックスメディカ	2-9
江崎グリコ株式会社	1-15
株式会社 FL トクヤマ	3-3
欧和通商株式会社	1-6
株式会社オーティカ・インターナショナル	1-27
株式会社オーラルケア	16-1
株式会社岡部	1-13
株式会社 OSSTEM JAPAN	1-19
カ 株式会社カイマンデンタル	3-4
カポデンタルシステムズジャパン株式会社	12-1
株式会社 KIDS DENTAL PARK	1-16
キュービー株式会社	1-36
京セラメディカル株式会社	1-10
クインテッセンス出版株式会社	書 3-1
グラクソ・スミタライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社	3-8
クラレノリタケデンタル株式会社	4-8
グレイドル株式会社	書 1-1
クロスフィールド株式会社	1-9
コアフロント株式会社	4-10
株式会社コムネット	1-24
サ 佐藤歯材株式会社	4-2

企業名	小間番号
サ サンメディカル株式会社	2-12
株式会社歯愛メディカル	6-3
株式会社ジーシー	8-2
歯科医院経営研究会	1-18
株式会社松風	4-6
株式会社 Johnny's Corporation	2-7
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社コンシューマーカンパニー	1-17
シロナデンタルシステムズ株式会社	4-1
ストローマン・ジャパン株式会社	2-15
株式会社スマートプラクティスジャパン	6-2
スリーエムジャパン株式会社ヘルスケアカンパニー	9-1
株式会社ソニックテクノ	2-13
タ タカラベルモント株式会社	4-9
株式会社デンタルダイヤモンド社	書 2-1
デンツプライ三金株式会社	14-1
IODR JAPAN 株式会社	1-7
株式会社東京歯材社	1-12
東京メディカルスクール株式会社	2-4
株式会社東京リサーチコンサルタント	車両
株式会社トクヤマデンタル	2-3
株式会社永未書店	書 1-2
株式会社ナカニシ	2-1
株式会社ニッシン	1-20
株式会社日本歯科商社	1-23
日本ピストンリング株式会社	1-28
日本メディカルテクノロジー株式会社	1-1
日本メディカルネットコミュニケーションズ株式会社	4-4
ニューデンタルリサーチ株式会社	1-31
ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社	3-5

企業名	小間番号
ハ バウシュ咬合紙ジャパン株式会社	1-5
白水貿易株式会社	4-5
株式会社白鷺	3-6
ビエン・エア・アジア株式会社	2-6
株式会社日向和田精密製作所	1-8
ヒューフレディージャパン株式会社	2-8
株式会社ヒョーロンパブリッシャーズ	書 1-3
フィード株式会社	4-3
株式会社フォレスト・ワン	3-1
株式会社フリーセル	1-3
株式会社プロシード	2-10
株式会社分子栄養学研究所	1-11
ベントロンジャパン株式会社	3-7
マ 株式会社マイクロテック	5-1
マニー株式会社	1-32
三井住友トラストクラブ株式会社	2-2
明海大学歯学部 生涯研修部	1-35
株式会社メディアアート	1-14
有限会社メディア・レフ	1-33
株式会社茂久田商会	8-3
株式会社モリタ	8-4
ヤ 株式会社 USEN	2-5
株式会社ヨシダ	10-1
ラ ライオン歯科材株式会社	1-37
株式会社リード	4-7
リングアンドドリンク株式会社	1-4
ロート製薬株式会社	1-30
フ 株式会社 YDM	2-16
和田精密歯研株式会社	8-1

企業名	小間番号	出展情報
ア	株式会社アイキャスト	1-22 京都市中京区烏丸通二条下ル秋野々町 513 京都第一生命泉屋ビル 8 階 TEL075-257-7270 独 BEGO 社が開発した 3D プリント。多様性・スピード・効率を兼ね備えたシステム。
	アサヒブリテック株式会社	1-21 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サビアタワー 11F TEL03-6270-1831 さまざまな産業分野の貴金属を独自の技術とノウハウでリサイクルしています。
	アロマスター株式会社	2-14 東京都渋谷区恵比寿南 1-9-4-3F TEL03-5724-3875 歯科医院様納入実績 1 位のアロマディフューザー「アロミック・エア」オイル無料中
	伊藤超短波株式会社	1-2 東京都文京区白山 1-23-15 TEL03-3812-4151 本年は口腔衛生関連商品を中心に展示させていただきます。
	ウエルテック株式会社	1-29 東京都中央区銀座 4-8-10 PIAS GINZA TEL03-3564-5331 予防製品コンクールブランドのお試しコーナー、サンプルをご用意しております。
	ULTRADENT JAPAN 株式会社	2-11 東京都渋谷区本町 1-7-5 初台村上ビル 4F TEL03-5365-1760 ホームホワイトニング材オパールエッセンス 10%、歯内療法関連製品、光照射器 VALO
	株式会社エイベックスメディカ	2-9 岐阜県岐阜市清住町 1-11-1 荒川ビル 3F TEL058-266-0123 切削器具を使わない、骨をできるだけ削らない、OAM インプラントシステム
	江崎グリコ株式会社	1-15 大阪府大阪市北区小松原町 2-4 大阪富国生命ビル TEL06-6130-6058 歯科専用ガム「ポスカエフ (POs-CaF)」紹介、唾液を使ったカルシウム実験
	株式会社オーティカ・インターナショナル	1-27 東京都新宿区新宿 1-9-5 大台ビル 4F TEL03-3353-3676 歯列矯正用咬合誘導装置 Trainer・Myobrace の紹介。
	株式会社岡部	1-13 福岡県福岡市南区長住 2-2-23 TEL092-561-8198 Dr-Kim ヘッドランプ、光殺菌器 Fotosan® Blue、骨造成ソリューション
カ	株式会社カイマンデンタル	3-4 東京都千代田区一番町 8-15 一番町 JMY ビル 2F TEL03-3238-7560 米国バイオホライズンズ社製のインプラント及び、関連製品を展示いたします。
	カポデンタルシステムズジャパン株式会社	12-1 東京都品川区北品川 4-7-35 御殿山トラストタワー 15F TEL03-6866-7482 歯科用下顎運動測定器アルクスディグマII や咬合器プロター evo などを展示しています。
	クインテッセンス出版株式会社	書 3-1 東京都文京区本郷 3-2-6 クイントハウスビル 2F TEL03-5842-2272 学会員の先生方のご執筆された雑誌・書籍および最新刊を展示させていただきます。
	グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社	3-8 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-6-15 GSK ビル別館 9F TEL03-5786-5012 知覚過敏症状ケア歯磨剤シュミテクト、義歯ケア製品ポリドント、ポリグリップを展示。
	グレードル株式会社	書 1-1 東京都渋谷区富ヶ谷 2-4-3 TEL03-6407-9303 新たな価値を創造し、歯科の発展を支援。弊社メディア事業は、歯科専門書を刊行。
	コアフロント株式会社	4-10 東京都新宿区市谷本村町 2-11 外濠スカイビル 4F TEL03-5579-3710 Dentium インプラント、供血用遠心機 Medifuge 他、歯科関連機器
サ	佐藤歯材株式会社	4-2 東京都台東区東上野 1-15-3 TEL03-3833-3986 院内感染予防製品、超音波洗浄器、LED 无影灯、白衣、再生医療用 PRGF 遠心機
	サンメディカル株式会社	2-12 東京都文京区本郷 4-8-13 TEL03-3830-7711 新製品「ライトフィックス」、MS コート Hys ブロックジェル」を中心にご紹介致します。
	株式会社歯愛メディカル	6-3 石川県白山市旭丘 2-6 TEL076-278-8803 累計販売台数 6700 台以上。価格以上の品質と先生方から声を頂く歯科用ルーペが充実
	株式会社ジーシー	8-2 東京都文京区本郷 3-2-14 TEL03-3815-1511 ジーシーは今年保険適用された製品や新製品など臨床でお役に立てる情報を提供します
	歯科医院経営研究会	1-18 東京都新宿区西新宿 1-13-8 TEL03-3348-9687 歯科医院経営に役立つ情報提供、無料相談、リスク対策、先生方のための研究会です。
	株式会社松風	4-6 東京都文京区湯島 3-16-2 TEL03-3832-4368 CAD/CAM 製品、新製品他多数展示しています!! お気軽にお立ち寄りください。
	ストローマン・ジャパン株式会社	2-15 東京都港区芝 5-36-7 三田ベルジュビル 6F TEL03-6858-4886 ストローマンインプラント及び CARES® CAD/CAM 製品を含むデジタルソリューション
	株式会社スマートプラクティスジャパン	6-2 神奈川県大和市大和東 2-2-13 アサヒヤマトビル 2F TEL:046-200-5628 エルコデント成形器 / シート / ツール, SmartPractice コミュニケーショングッズ / グローブ等
	タ	株式会社デンタルダイヤモンド社
東京メディカルスクール株式会社		2-4 東京都足立区綾瀬 4-9-32 コーポすみれ 1F TEL03-6807-1546 歯学部現役生及び国浪生の定期、卒業試験、CBT、国家試験対策個別指導の指導内容。

企業名	小間番号	出展情報
ナ 株式会社永末書店	書 1-2	京都府京都市上京区五辻通大宮西入五辻町 69-2 TEL075-415-7280 歯学書籍を展示、『緊急事態！ 歯科診療室でこんなときどうする』『美しい撤去』など。
		株式会社日本歯科商社
ハ 白水貿易株式会社	4-5	大阪府大阪市淀川区新高 1-1-15 TEL06-6396-4411 咬合器や下顎運動計測器をはじめ、日々の臨床に役立つ各種器材を展示いたします。
		株式会社ヒョーロンパブリッシャーズ
株式会社日向和田精密製作所	1-8	東京都青梅市日向和田 3-698 TEL0428-24-3711 歯科用ダイヤモンドバー「メリーダイヤ」CAD/CAM, MI, 研修会用。
		株式会社ヒョーロンパブリッシャーズ
株式会社フリーセル	1-3	東京都渋谷区南平台町 15-13 帝都渋谷ビル 4F TEL03-5457-3980 歯科専門で企画・制作・保守運用・広告・コンサルティング・経営サポートを行います。
		株式会社分子栄養学研究所
マ 株式会社マイクロテック	5-1	東京都台東区松が谷 1-8-9-5F TEL03-5827-1380 新発売の MTA セメント専用キャリアー「MAP システム」を展示しております。
		三井住友トラストクラブ株式会社
株式会社モリタ	8-4	大阪府吹田市垂水町 3-33-18 TEL06-6338-7241 訪問診療、在宅診療及び介護診療に重点を置いており、又最新の機材も是非ご覧ください。
		株式会社ヨシダ
ラ ライオン歯科材料株式会社	1-37	東京都墨田区本所 1-3-7 TEL03-3621-6183 今日を愛する、LION「これまで」と「これから」最新の歯科用品をご紹介します。
		株式会社リード
ロート製薬株式会社	1-30	大阪市生野区巽西 1-8-1 TEL06-6758-9802 超音波式ロート義歯洗浄器「洗力（せんりき）」は使い勝手も良く、洗浄力はバツグン！
		株式会社 YDM
和田精密歯研株式会社	8-1	大阪市淀川区東三国 1-12-15 辻本ビル 6F TEL06-4807-6700 新インプラントシステム、EZ ステントの発展形 i-KEY, IOD 関連パーツ他多数
		メディア株式会社

出展情報は、情報提供いただいた出展社からの情報を掲載しています。

12-1

ミクロン世界を開く
こだわりの技術

KaVoプロター-evoシリーズ



精巧な技術がもたらす
ミクロン単位の精度



KaVo. Dental Excellence.

にすぎた
日顎基金からの
お願い



寄せられた基金は、東日本大震災の被災地への支援金とさせていただきます。

第34回学術大会参加の皆様へ

学術大会開催中、患者様から寄付された撤去冠や不要となった指輪、イヤリングなどの貴金属等をお引き受け致します。
僅かでも結構ですので、皆様からの御協力をお願い致します。
展示ホールにて基金事業協力賛助会員の

相田化学工業株式会社
日本メディカルテクノロジー株式会社
アサヒプリテック株式会社

の各ブースにお気軽にお立ち寄りください。





東京デンタルスクール

Tokyo Dental School

●●● 東京デンタルスクール 塾長プロフィール ●●●



岡田 優一郎

平成21年 日本大学松戸歯学部卒業
歯科医師 学部長賞 受賞

塾長のブログ
<http://medicotraveling.blogspot.jp/>
ホームページアドレス
<http://www.dentist-school.com/>

定期試験、CBT、歯科医師国家試験対策の個別指導

秋葉原教室での授業と全国対応の家庭教師の授業が選択できるマンツーマンの個別指導

お申込みはこちらから ▶ **03-6807-1546**

東京デンタルスクールの特長

- 大学1年生～7年生の
親戚主から受講できる
定期試験、CBT、
歯科医師国家試験対策の
個別指導
- マンツーマンの
個別指導
- 平日・土日・祝日
365日
受講可能

マンツーマンカリキュラムなので一人一人に合わせた対応が可能です。



AMANN GIRRBACH

アーテックス咬合器

超精密作業模型製作システム

ジロフォーム

- ◆ カーボン素材を使用
- ◆ 再現性に優れたセントリック
- ◆ 多種の調節機構で様々な臨床ケースに対応
- ◆ 高い咬合器間の互換性を実現
- ◆ 多様なオプションあり



医療機器届出番号 27B1X00020220065
—般医療機器

白水貿易株式会社
<http://www.hakusui-trading.co.jp/>

〒064-0824 札幌市中央区北4条西20丁目2番1号 Nord 420BLD1F ☎(011)616-5814
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クオスタ12F ☎(03)5217-4618
〒464-0075 名古屋市中区千種区内山3-10-17 今池セントラルビル2F ☎(052)733-1877
〒532-0033 大阪市淀川区新高1丁目1番15号 ☎(06)6396-4400
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-18-30/八重洲博多ビル5F ☎(092)432-4618

artex®

AROMASTAR

患者様を大切にするクリニックの新定番 高品質アロマで受付・カウンセリングルームをより快適空間へ



不安解消 空気新鮮 リラックス効果
歯科クリニック様の声から生まれた
気化式アロマディフューザー
AROMIC AIR

導入クリニック様の声

- ▶ ほとんど手間がかからず、スタッフにも好評
- ▶ 患者様とのコミュニケーションにも役立っている
- ▶ リーズナブルなのに機能性は確か

本体 全5色 12,800円(税別) 40畳まで対応
 ■ クールシルバー ■ カームゴールド
 ■ インペリアルグレー ■ サファイアブルー
 ■ テンダーレッド

精油 全18種 100ml 4,800円(税別) / 50ml 2,600円(税別)
 香りは全18種からお選びいただけます。
 柑橘系・フローラル系・ハーブ系・ミント系等

初回導入特典
 お好きな天然精油100ml
4,800円を無料でお付けしています。

デンタルアロマの
アロマスター株式会社
 東京都渋谷区恵比寿南1-9-4-3F
 TEL: 03-5724-3875

お問い合わせ・ご注文は
 お電話またはインターネットへ
0120-201-074
 (平日) 9:00 ~ 18:00
<http://www.dental-aroma.jp/>

デンタルアロマ 検索

S.L.A. 表面による優れたオッセオインテグレーション

Dentium 品質のデンティウム
For Dentists By Dentists ゆるぎない実績

ポーンレベルタイプ

SuperLine
スーパーライン
IMPLANTIUM
インプラント

ティッシュレベルタイプ

SimpleLine II
シンプルラインII

画像提供: 林 瑠香 先生 (歯と心歯科医院)

In vivoテスト

スレット間での早い骨形成を確認

製造販売元・お問い合わせ先
 コアフロント株式会社 TEL 03-5579-8710 <http://www.dentium.jp>
 医療機器製造販売承認番号 22500B2X00440000 販売名 デンティウム インプラント

ステンレスバーハード

サビで悩む医療現場をサポート
 チャックの損傷、管理の手間を軽減します。

標準価格(6本/ケース) 22mm/28mm

2,700円(税別)

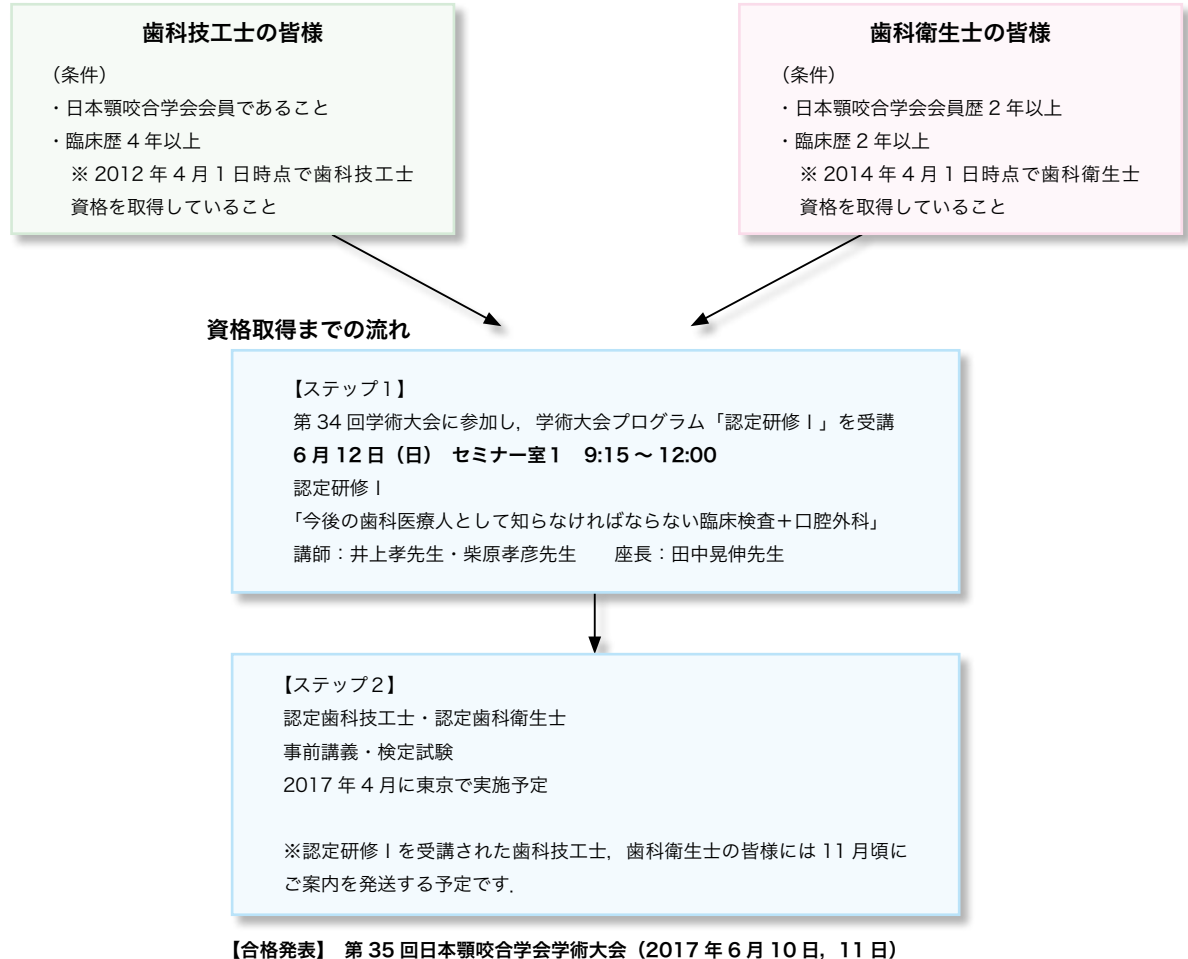
医療機器届出番号 09B1X00006001020

製造販売

MANI 株式会社
 〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地8-3
 【デンタル営業】TEL:028-667-8591 / FAX:028-667-8593

● 歯科技工士、歯科衛生士認定資格取得をめざされている皆様へ

2012年度より日本顎咬合学会では国民の皆様の口腔を守るために、知識・手技・マナーの研鑽に努める制度を立ち上げました！ 歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士の三位一体でワンランク上の歯科医療従事者をめざしましょう。



● 「特定個人情報基本方針」及び「特定個人情報取扱規定」について

日本顎咬合学会では、平成28年1月より社会保障、税の分野での個人番号（マイナンバー）の利用開始に伴い「特定個人情報基本方針」及び「特定個人情報取扱規定」を制定しましたのでお知らせいたします。

今後は、会員の皆さまに謝金をお支払する場合には、皆様よりマイナンバーの情報をご通知いただくこととなります。マイナンバーが必要となった場合には日本顎咬合学会事務局の個人情報運用者（no-reply@obc-service.biz）より電子メールにてマイナンバー提供依頼をさせていただきますので、その際はお手数ですがご協力をお願い致します。

※日本顎咬合学会事務局の個人情報運用者（no-reply@obc-service.biz）以外からマイナンバーの提供依頼をお送りすることはございません。

また、ご提出いただいたマイナンバーは適正な取り扱いを行います。

詳細はホームページでご確認下さい。 URL：<http://www.ago.ac/>

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会 Who's who

発行日：2016年5月12日

発行者：上濱 正

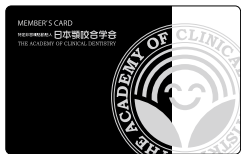
特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-8-2 山京半蔵門パレス201

TEL：03-6683-2069 FAX：03-6691-0261 E-mail：nichigaku@ago.ac

◆ 2016年度 各支部の事業予定 (自 2016年4月1日～至 2017年3月31日)

支部名	区分	開催日	会場	内容、講師等
北海道	認定医 教育研修会	2016年 10月15日(土)	アスティ45 16階 中研修室 (北海道札幌市)	テーマ:「咬むことから健康に貢献する健口長寿—咬合と歯周から考える—」 黒岩 昭弘 先生 (松本歯科大学歯科補綴学講座教授) 関野 愉 先生 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座准教授)
	支部学術大会	2016年 10月16日(日)	アスティ45 16階 大研修室 (北海道札幌市)	特別講演 谷口 威夫 先生 (長野県開業)・山岸 貴美恵 先生 会員発表
東北	認定医 教育研修会	2016年 11月5日(土)	山形県歯科医師会館 (山形県山形市)	テーマ:「咬むことから健康に貢献する健口長寿—咬合と歯周から考える—」 稲葉 繁 先生 (東京都開業) 関野 愉 先生 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座准教授)
	支部学術大会	2016年 11月6日(日)	山形県歯科医師会館 (山形県山形市)	テーマ:「山形の山形による東北のための学術講演会～ゆりかごから墓場まで～」 特別講演 高木 幸人 先生・佐藤 勝史 先生・吾妻 聡 先生 他 会員発表
関東 甲信越	認定医 教育研修会	2016年 11月19日(土)	コンgresクエア日本橋 (東京都中央区)	テーマ:「咬むことから健康に貢献する健口長寿—咬合と歯周から考える—」 稲葉 繁 先生 (東京都開業) 伊藤 公一 先生 (日本大学歯学部歯周病学講座特任教授)
	支部学術大会	2016年 11月20日(日)	コンgresクエア日本橋 (東京都中央区)	未定
中部	認定医 教育研修会	2016年 12月3日(土)	ジーシー名古屋営業所 (愛知県名古屋市)	テーマ:「咬むことから健康に貢献する健口長寿—咬合と歯周から考える—」 稲葉 繁 先生 (東京都開業) 伊藤 公一 先生 (日本大学歯学部歯周病学講座特任教授)
	支部学術大会	2016年 12月4日(日)	ウインク愛知 (愛知県名古屋市)	未定
近畿 中国 四国	認定医 教育研修会	2016年 11月26日(土)	AP大阪駅前梅田1丁目 APホール (大阪府大阪市)	テーマ:「咬むことから健康に貢献する健口長寿—咬合と歯周から考える—」 黒岩 昭弘 先生 (松本歯科大学歯科補綴学講座教授) 伊藤 公一 先生 (日本大学歯学部歯周病学講座特任教授)
	支部学術大会	2016年 11月27日(日)	AP大阪駅前梅田1丁目 APホール (大阪府大阪市)	未定
九州 沖縄	認定医 教育研修会	2016年 12月10日(土)	福岡県歯科医師会館 5F 大ホール (福岡県福岡市)	テーマ:「咬むことから健康に貢献する健口長寿—咬合と歯周から考える—」 黒岩 昭弘 先生 (松本歯科大学歯科補綴学講座教授) 関野 愉 先生 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座准教授)
	沖縄県主催 認定医研修会	2017年 2月26日(日)	沖縄県歯科医師会 大研修室 (沖縄県那覇市)	特別講演 松本 勝利 先生 (福島県南会津郡開業)
	支部学術大会	2016年 12月11日(日)	福岡県歯科医師会館 5F 大ホール (福岡県福岡市)	会員発表



◆ 会員カード発行のお知らせ

平成24年度より会員カードを発行しております。学術大会・咬合フォーラム・研修会などの受付手続きや単位申請(申請方法は会によって異なります)に必要なとなりますので開催時には必ずご持参頂きますようお願いいたします。

◆ 学会ホームページの「会員専用ページ」をご利用ください

- ・勤務先・自宅・お届け先など登録内容の確認・変更
- ・認定資格・単位取得状況の確認
- ・年会費のお支払(カード決済)、お支払状況の確認
- ※郵便振替をご希望の方は事務局までご連絡ください

- ・2016年度の年会費の納入がまだお済みでない方は、至急お振込みをお願いいたします。
- ・過去に未納分がございますと、認定試験、認定医の更新、学術大会への参加ができませんのでご注意ください。
- ・学会からの発送物は郵便及びメール便を利用しています。メール便の場合は転送されませんのでお届けできない場合がございます。勤務先の変更、転居等登録内容に変更が生じた場合は、至急変更のお手続きをお願いいたします。
- ・「会員専用ページ」のご利用には、会員ID(会員No)とパスワードが必要です。ご不明な場合は事務局までお問い合わせください。